

## 土岐市妻木こども園 自己評価票（令和7年度）

A：達成できた、B：ほぼ達成できた、C：一部改善を要する、D：改善を要する

### 1. 保育の理念・目標・計画・評価

| 内容                                  | 評価 | コメント                           |
|-------------------------------------|----|--------------------------------|
| ①園の保育方針を理解している。                     | A  | ・保育方針を理解し目標を立て、計画的に取り組むことができた。 |
| ②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている。   | A  |                                |
| ③担任間で話し合っ、保育目標を立てている。               | A  |                                |
| ④各年齢の発達段階合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。 | A  |                                |
| ⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。            | A  |                                |

### 2. 保育の内容

| 内容                                       | 評価 | コメント   |
|--|----|--|
| ①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。       | A  | ・子どもの思いを受け止め、信頼関係を築き安心して園生活を過ごせるように環境を整えてきた。 |
| ②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。 | A  |  |
| ③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。      | A  |  |
| ④身体的、精神的、情緒的発達等、多面的に子どもの状態を把握している。       | A  |  |
| ⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。     | A  |  |
| ⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。         | A  |  |
| ⑦特定の子どもを特別扱いしていない。                       | A  |  |

### 3. 園の組織・役割分担

| 内容                                   | 評価 | コメント                                       |
|--------------------------------------|----|--|
| ①職場内で連携がとれている（連携をとるよう努めている）。         | A  | ・研修会への参加や園内研究会を実施し、専門的な知識や技術の向上に努めることができた。 |
| ②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。      | A  |  |
| ③職員間で「ほうれんそう（報告・連絡・相談）」ができている。       | A  |  |
| ④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。              | A  |  |
| ⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。 | A  |  |

| 内容                                  | 評価 | コメント  |
|-------------------------------------|----|---|
| ⑥各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。       | A  | ・職員間で情報共有し保育を円滑に進めることができた。各自の意見を保育に反映していくことが今後の課題である。 |
| ⑦各職員が職員会などで必要と思う質問や意見を発言することができている。 | B  |   |
| ⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている。   | A  |   |

#### 4. 家庭・地域社会

| 内容                                  | 評価 | コメント  |
|-------------------------------------|----|---|
| ①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。   | A  | ・保護者、地域、関係機関と連携を図り情報共有することができた。今後も子どもの成長を促すことができるように、継続的に連携をしていくことが必要である。 |
| ②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。              | A  |   |
| ③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。 | A  |   |
| ④家庭との連携を図るように努めている。                 | A  |   |
| ⑤家庭環境及び食事習慣等園以外での子どもの状態を把握している。     | A  |   |
| ⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。              | A  |   |
| ⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている。        | B  |   |
| ⑧保護者により対応を変えていない。                   | A  |   |

#### 5. 事務管理・運用

| 内容                          | 評価 | コメント                              |
|-----------------------------|----|-----------------------------------|
| ①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。   | A  | ・書類の整理を行い適切に保管し、危機意識をもって扱うことができた。 |
| ②園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。 | A  |                                   |
| ③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。 | A  |                                   |

#### 6. 総評

スター活動（体イキイキ 元気スター・心ウキウキ やさしさスター・思考ワクワク チャレンジスター）

を通して、子どもたちのよさに目を向けて認めることで、子どもたちの主体性を育ててきた。

今後も、その子のよさを発揮して園生活を過ごせるように、幼児理解を深め園内研究会や職員会等で意見

交流し、互いに高め合う姿勢を身に付けていきたい。